

NEWS LETTER

■ なんばた グールグル ■

Vol.13

2022.5

ゴールデンウィークはお出かけしたくなりますよね。初夏や新緑という言葉が聞こえてくると、ワクワク感が増します。遠出は難しいという方も、昭和にタイムスリップしたような難波田城公園を散策して、小旅行をお楽しみください。そしてお腹がすいたら、身近なお店でおいしいものを食べてみてはいかがでしょうか。さて今回の TOPICS は、この方々です。なんばたグールグルで地元の魅力を再発見！

今月の TOPICS P1: 島村 喜代江さん P2: 松崎 妙子さん

公園の井戸端会議の場

ちょっ蔵

島村喜代江さん

しまむら きよえ



難波田城公園内にある、懐かしい駄菓子屋のようなお店は、開業22年目に入りました。運営は、難波田城公園活用推進協議会・売店部会がしていて、私は初めから関わっています。以前、南畑公民館だより編集委員をしていた時に、同じ委員仲間から誘われたのがきっかけでした。編集委員の役割がとても楽しかったので、その流れで参加したようなものです。今は8人でお店を運営しています。

地元南畑産の新鮮な野菜や米・手芸品・手づくりせっけん・和菓子・懐かしいオモチャなど、色々な商品があります。富士見市産のはちみつは人気商品の一つです。価格は、登録している農家やお店が決めているので、お客さんには新鮮でおいしい野菜が安く買えると評判です。

4月から5月にかけて販売するミニトマトがすごく人気で、整理券を配るほど朝から長蛇の列ができます。だから私たちは「トマト戦争」と呼んでいます(笑)。美味しいと言ってくれるリピーターの方がたくさんいて、嬉しいです。

この仕事はさまざまな方との出会いがあり、お話をすることが楽しいです。高齢のご夫婦が奥さまのリハビリのために来たり、車いすの方が来たりと、ここは常連の方の健康を確かめ合う場にもなっていますね。公園には古民家や昔の郵便ポストなどがあり、のどかな風景にみなさん癒されるのでしょうか。

お客さんと世間話や公園の花の話をし、のんびりとした時間が流れるこの交流が、心地よく、魅力を感じています。ちょっ蔵がずっと続くといいなあと思います。5月はトマトの他にもキュウリがおすすりめです。楽しいお店ですので、難波田城公園にお散歩ついでに「ちょっくら」お寄りください。

◎火・木・土日祝(1・2・8月は土日祝のみ) 10:30~15:30

☎富士見市下南畑 568-1 ☎049-253-4833



※撮影のためマスクを外しています



**蕎麦の良さを
味わってもらいたい**

手打ち蕎麦 ながせや
松崎妙子さん
まつさき たえこ



2008年5月からお店を始めて15年目になります。亡き母はうどん作りが得意で、昔、元気だったころには家族でうどん屋をやりたいねって言っていました。時代が変わり、もともと営んでいた雑貨屋を閉め、自分でできる仕事がしたいなと思っていたところ、蕎麦打ち教室をやっている浅草の蕎麦屋さんを見つけました。まずは教室に3か月通い、その後はお店で厨房の仕込みから始めさせてもらい、約1年間修行しました。

開店当時は同級生などに手伝ってもらったり、お客として来てもらったりと、よくお世話になりました。とても嬉しかったですね。毎朝早くからその日の分だけ蕎麦を打つことがこだわりです。

ガイドブックに掲載されたおかげでしょうか、今では都内など遠くからも来ていただけるようになりました。でもね、厨房の中は大変です。美味しく召し上がってもらうために、蕎麦をあげる・天ぷらを揚げる・薬味作りをするなど、全て同時進行。チームプレイで仕上げています。

大変さの中でも、「美味しいですね」「この蕎麦が好き」と言ってくれるお客さまがいると、やっていて良かったと思います。埼玉はうどん県と言われていますが、蕎麦の良さも知ってもらいたいと、日々頑張っています。

通常のメニューに加え、土日限定でシソ・ユズ・サクラなどの季節を感じられる変わり蕎麦を出しています。週替わりですので、来店してからの楽しみです。厳選した蕎麦粉を使った、繊細でコシのあるみずみずしい蕎麦を味わってください。ご来店お待ちしております。

☎ 11:30~14:30 ㊿月・火
〒富士見市上南畑 227 ☎ 049-251-2271



NANBATA
MAP

■ なんばた グールグル掲載希望者募集 ■ 掲載料は無料です

◎農業 ◎商業 ◎工業 個人事業主 OK!
EX) 飲食店、食品販売店、農産物直売所、観光農園、園芸店、工芸店、薬局、建築関係
自動車整備関係、理容院・美容院、コンビニエンスストアなど

■ 南畑地域まちづくり協議会とは…? ■

地域の少子化を危惧し、南畑住民有志が中心となって、平成 21 年に発足しました。豊かな農地を残しつつ、住民が安心して住み続けられるまちづくりを目指しています。様々なまちづくり活動を展開していくことで、住みよい地域を自分たちの手で形成していきます。

■ 農バルプロジェクトとは…? ■

南畑地域の活気と賑わいを作り出すため、南畑地域の食と農を中心とした事業者のネットワークをつくり、農業・商業等の活性化を図るとともに、地域の特色を楽しみながら、地域内外の市民に南畑の魅力を知ってもらう事業を作り出そうという新しいプロジェクトです。

農バルとは、南畑の特徴である『農ある暮らし』と『バル(人々が集う場所)』をイメージしたものです。

